



石川県 加賀味噌食品工業協業組合 『味噌を台湾、米国、フランス等へ』

【主な品目】

味噌

【主な輸出先国・地域】

台湾、米国、フランス、香港、シンガポール

【輸出取組の概要】

- ◆ 他社商品との差別化を図るため、平成22年に米国の有機認証を取得し、米国向けに「有機加賀みそ」を平成24年から輸出。令和元年からフランス向けの輸出も開始。
- ◆ 良質で付加価値の高い商品を生産する社内体制を整え、海外に販売する。
- ◆ コロナ禍による需要低下や船便減少等により出荷量が低下したが、徐々に回復中。

【輸出実績】(平成18年頃から輸出開始)

	輸出量 (t)	出荷時期
令和5年	27	通年
令和4年	25	
令和3年	20	



縁起の良い加賀てまりをデザインした「加賀みそチューブなパウチ」

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 国内で好評のチューブ容器の味噌を海外へ展開しようとするも、EUの包材規制が課題となり、出荷ができない。

【生じた課題への対応】

- ・ 包材の変更を検討するも、バリアー性を保てる代替え包材が無いため、仕向先をEUから米国・香港・シンガポールへ変更。

【対応の結果】

- ・ 石川県輸出推進事業を活用し、米国と香港、シンガポールへのテストマーケティングを実施。

【今後の課題・展望】

- ・ 北米市場での現地生産品との価格競争については課題が残るため、特徴のある良質で付加価値の高い商品を輸出していく。
- ・ 生産体制を再構築するうえで、HACCPを含めたハード面の整備を中長期的に検討していきたい。
- ・ 全味工連とも連携しながら、「日本の味噌」としての底上げを図っていく。



有機JASとEU有機の同等性を活用した「有機加賀みそ」のEU向けパッケージ



米国の有機認証を取得した「有機加賀みそ」

【活用した支援・施策】「株式会社PPIHと連携した石川県フェア」、「石川県食品輸出アカデミー」、ジェトロ支援(商談会等)

【ウェブサイト】 <https://kagamiso.or.jp/>

【連絡先】 担当者名: 理事長 松本 耕助 TEL: 076-275-5188